



社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院



病院データ

| | |
|----------|---|
| 住所 | 〒042-8678 函館市湯川町1丁目31番1号 |
| URL | http://www.hakodatewatanabe.or.jp |
| 連絡先(窓口) | 総務課 神田 理 0138-59-2221 (代表) wata-kyouiku@hakodatewatanabe.or.jp |
| 病床数 | 515床 |
| 専門研修指導医数 | 6人 |
| 臨床研修指導医数 | 6人 |
| 外来患者数 | 217.8人/日 ※令和4年度(2022年度)実績 |
| 入院患者数 | 377.0人/日 ※令和4年度(2022年度)実績 |
| 給与(月額) | 1年次 60~70万円/2年次 80~90万円/ 3年次 90~100万円 |



専門研修プログラム

精神科

函館渡辺病院連携施設 精神科専門医研修プログラム

函館渡辺病院と連携施設との3年でのローテーションであり、各大学は基幹型として承認されている専攻医研修施設です。各大学の連携施設として函館渡辺病院が参加しており、研修を通じて多数の専攻医と相互研鑽を図ることができます。多様なニーズに対応可能となるように構成されています。

当院の特徴として、統合失調症やうつ病などの主要疾患の他、認知症、てんかん、精神疾患患者の身体合併症、身体科患者のうつ病、適応障害、せん妄、認知症合併症例などの多彩な疾患に対応し、他院からの紹介患者も多く受診します。

さらにアルコール依存症や覚せい剤後遺症等の依存症プログラムを実施し、多職種が関わっています。

また、道南唯一のクロザピン登録医療機関として、治療抵抗性統合失調症の治療を行い、長期入院者の退院促進を図っています。精神科救急は年間約130日、時間外救急受入患者数約160名に対応しています。急性期対応を行うための精神科急性期治療病棟、長期入院者への退院支援を重点的に行うための地域移行機能強化病棟の施設基準も取得しております。

〔連携施設〕

〔大学病院〕北海道大学病院／東京医科大学病院／都立松沢病院／国立精神・神経医療研究センター病院

理事長から



理事長 三上 昭廣

函館渡辺病院は1950年の開設以来、70年にわたって病院理念である「愛と智と美」のもと、「こころと体のトータル医療」を基本方針に掲げ、地域に根差した「かかりつけ医」として地域医療に貢献して来ました。精神科に加え一般科も充実した全国的にも珍しい精神科基幹病院を目指しています。

函館市は高齢化率も高いことから、身体合併症を持つ高齢精神科患者の治療には、精神科医師と一般科医師が緊密に連携し、「精神科身体合併症病棟」という病棟を備えています。当院は観光地でも有名な湯川の地に位置し、函館市は四季の移り変わりがはっきりしていることから、比較的温暖な気候です。市内の各種施設・交通機関も整っていることから、精神科医療の研鑽を深めることに適した地域だと思えます。

精神科教育・研究センター長から

地方中核都市での精神科専攻医を目指すという先生方に、本プログラムを提案しています。当院は400床以上の精神科病床を有し、かつ、身体科医が精神科医よりも多く在籍している総合病院であるので、豊富な精神科症例を指導医とともに丁寧に診療する経験を積みながら、精神薬理や精神療法を学ぶとともに、多職種とのチーム医療を担い、また身体科との連携医療を実践することができ、希望に応じて連携先の北大、東京医大、都立松沢病院、国立精神・神経医療研究センター病院で先進的な診療、論理的な思考法を学ぶこともでき、それらの経験を同僚や後輩、医学生に伝えることで、教えながら学ぶ良い循環となっていて、現在専攻医が4名参加しており、精神科医として大きく成長していただけると確信しています。



精神科教育・研究センター長
副理事長 三國 雅彦